

# 特集 分析科学のSDGs

## 《特集》「分析科学のSDGs」企画にあたって

分析化学の研究が目指すのは、測れないものを測れるように、それも“より正確に”，“より少ないもの（低濃度もしくはワイドダイナミックレンジ）”，“どんな状態で（スペシエーション）”，さらには“より早く（ハイスループット）”です。それを実現すべく様々な計測手法や解析手法が確立され使われてきています。もはや化学に留まることなく様々な学際領域も含み，“分析科学”と言っても差し支えないどころか、むしろ科学の方がしっくりきます。本会の英文誌も「Analytical Sciences」です。

また、昨今、化学また科学においてもSDGs（Sustainable Development Goals）を意識せざるを得ないと感じます。17の目標すべてが直接関連するものではありませんが、「産業と技術革新の基盤を作ろう」「つくる責任 つかう責任」「パートナーシップで目標を達成しよう」は分析化学に大きくかかわりますし、学会としての取り組みで「ジェンダー平等を実現しよう」も重要なゴールとなります。本特集は、分析科学におけるSDGsを紹介するものとし、省力化、ハイスループット化（短時間化）、使用する試薬や廃棄物の低減化への取り組みの解説をお願いしました。また、研究開発にかかわるもののみでなく、学会や団体としての取り組みもご紹介するものとさせていただきます。

「ぶんせき」編集委員会

### 特集 分析科学のSDGs

SDGsと女性研究者ネットワーク活動.....	金澤秀子
深海のプラスチック汚染とバイオプラスチックの分析.....	磯部紀之・Naliharifetra RANAIVOARIMANANA
SDGsに貢献する環境分析.....	古川浩司
分析機器メーカーとしてのSDGsに対する取り組み.....	青山千顕
分析科学のSDGsへの貢献.....	小倉亜紗美
簡易水質分析.....	佐藤 久・中屋佑紀
窒素酸化物種の連続計測 —SDGsとの関連性—.....	定永靖宗